

岩手県難病相談支援センター

令和3年度医療従事者等講演会

第4回

「難病患者さんお金のあれこれ」

合同会社アングラン看護師 長山 譲氏



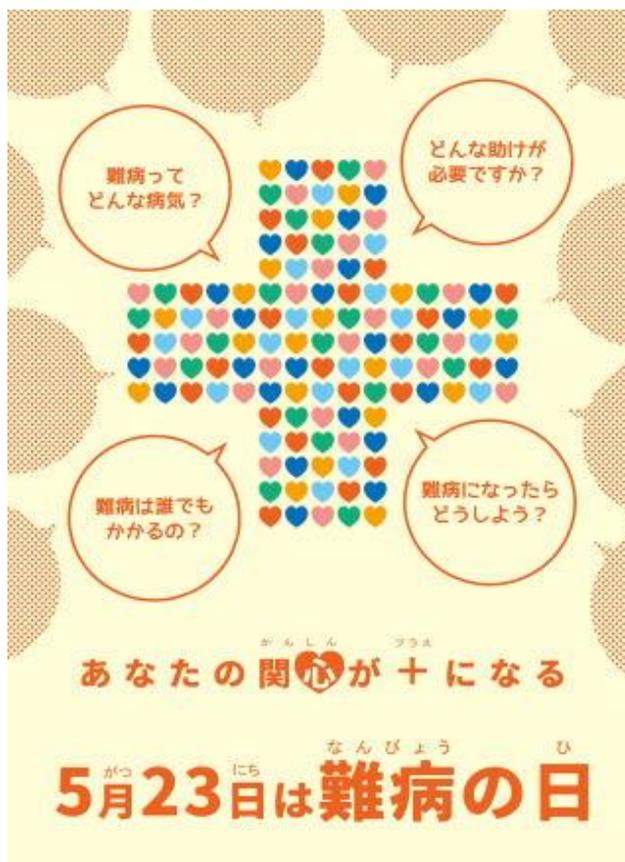
岩手県難病相談・支援センター
令和3年度医療従事者等医療講演会
第4回

YouTube岩手県難病相談支援センター
チャンネルにて

9月末日まで公開中

<https://youtu.be/JC0KVuTT3vY>





制作者:H. Yさん(福島県在住)

作品タイトル:あなたの関心

作品コメント:現在は日常生活に大きな支障がありませんが、私も難病患者です。私は難病を発症してから、自分が難病に対していかに無関心であったかを痛感しました。その経験から多くの方に『難病への関心』を持っていただく事の大切さを感じ、今回のポスターを制作しました。カラフルな小さなハートは『難病に対する様々な関心』を、吹き出しは『難病に対する様々な疑問』を表しています。難病への関心が少しずつでも集まっていけば、やがて難病患者や世の中にとって大きな+(プラス)になる…そんなメッセージをこのデザインに込めました。また配色は子供から高齢者まで見る事を考慮し、明るさと見やすさを意識しました。

～難病に想いを寄せていただければ幸いです～

JPAは2014年5月23日に「難病の患者に対する医療等に関する法律」(難病法)が成立したことを記念して、毎年5月23日を「難病の日」に登録いたしました。患者や家族の思いを多くの人に知って貰う機会とするのが目的です。難病は人口の一定の割合で発症すると言われており、けっして特別なものではありません。あなたがそうであるかもしれないし、あなたのご家族やご親戚、あるいは友人や会社の同僚のなかにも難病で療養されている方や治療を続けながら働いておられる方がいるかも知れません。そうした方々の想いを寄せていただける日になれば幸いです。